

3. 福生市の魅力

3-1. 市内の施設利用や行事への参加について

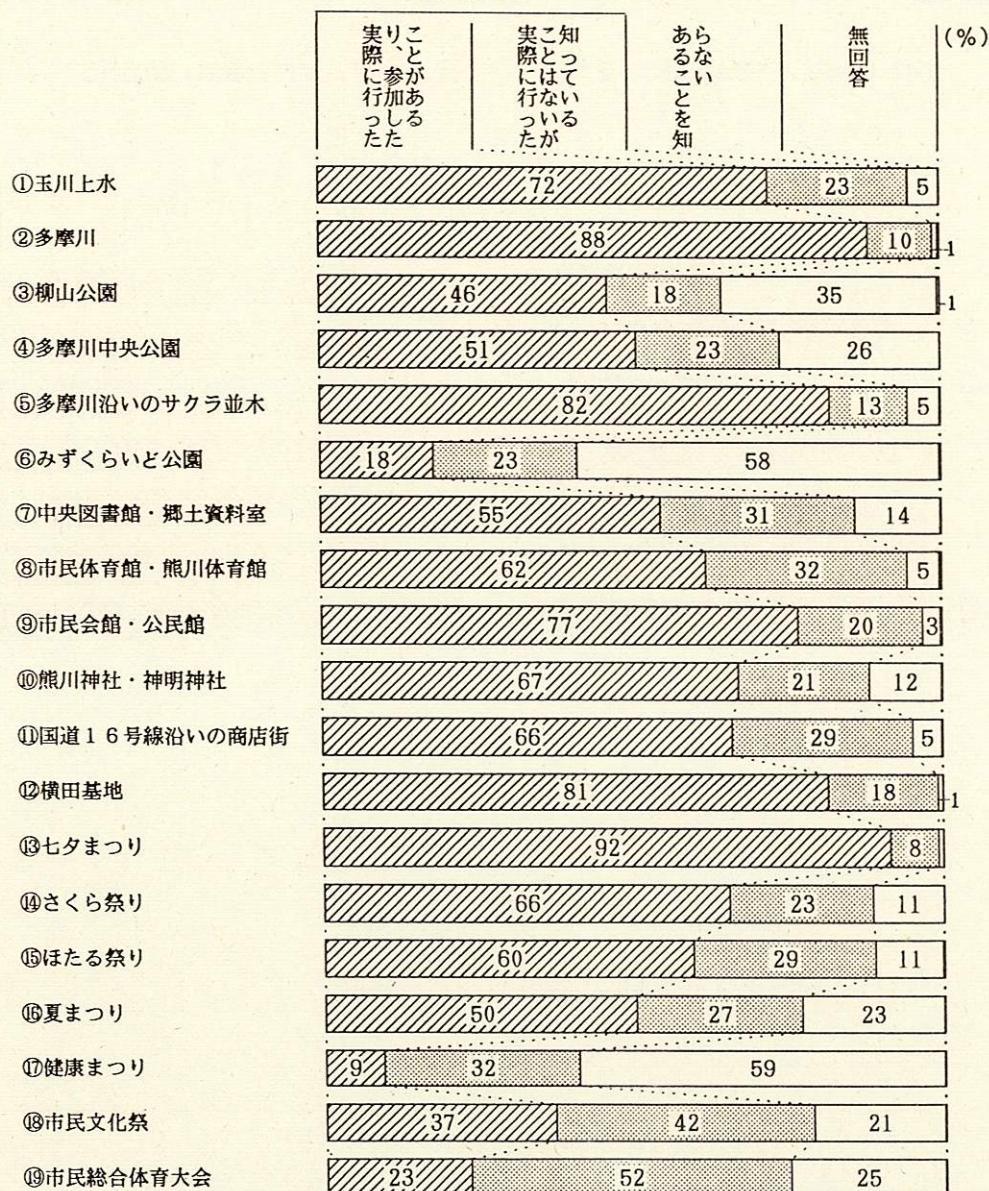
◎参加、認知ともに「七夕まつり」が1位

問5 福生市の、次にあげる(1)～(19)の各施設や行事について、あなたは実際に参加したり行ったりしたことがありますか。(1)～(19)のそれぞれについてお答えください。

図3-1

認知度

N = 859



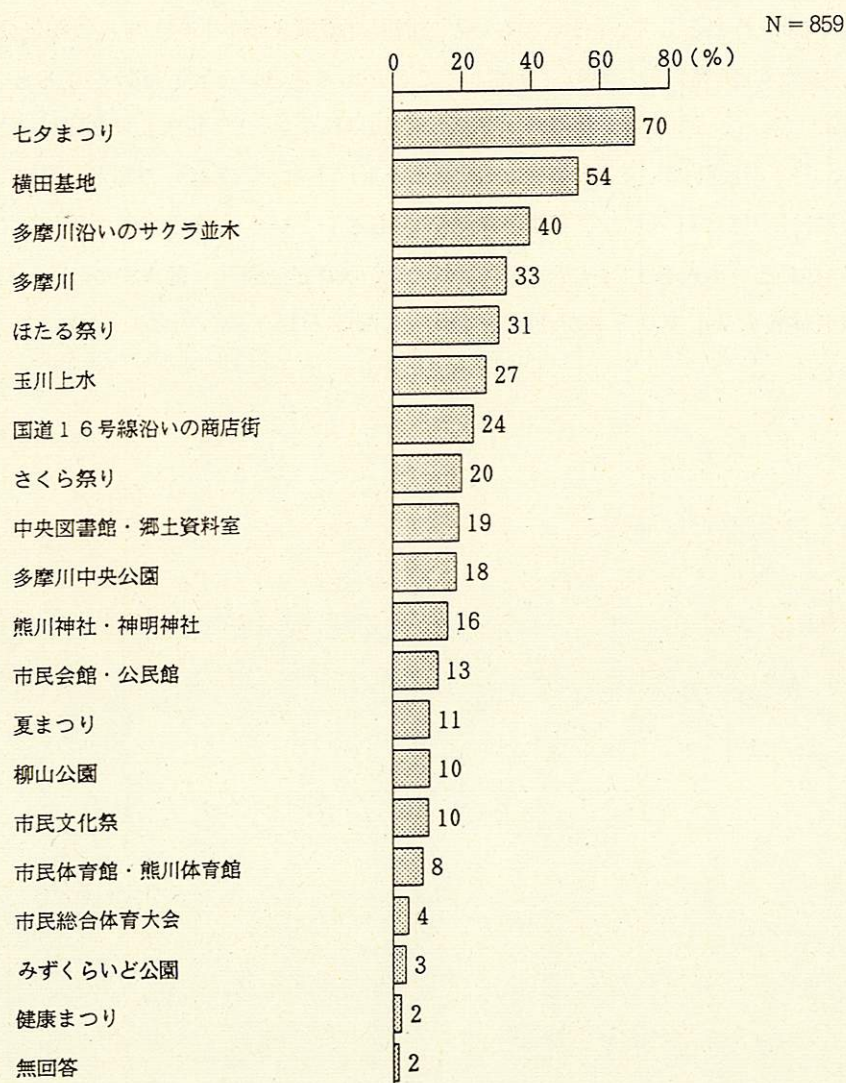
福生市の施設や行事のうち、「実際に行ったり、参加したことがある」、「実際に行ったことはないが知っている」という回答を合わせた認知度は、①「七夕まつり」(100%)、②「横田基地」(99%)、③「多摩川」(98%)、④「市民会館・公民館」(97%)、⑤「玉川上水」、「国道16号線沿いの商店街」、「多摩川沿いのサクラ並木」(95%)、⑧「市民体育館・熊川体育館」(94%)の順となっている。全19項目の平均の認知度は83%であるが、認知度が平均よりも目立って低い施設・行事として、「みずくらいど公園」、「健康まつり」(41%)、「柳山公園」(64%)がある。また、「実際に行ったり、参加したことがある」という回答だけを見ると、①「七夕まつり」(92%)、②「多摩川」(88%)、③「多摩川沿いのサクラ並木」(82%)、④「横田基地」(81%)、⑤「市民会館・公民館」(77%)、⑥「玉川上水」(72%)の順となっている。ほとんどの項目で「実際に行ったり、参加したことがある」という人は「実際に行ったことはないが知っている」という人を上回っているが、「みずくらいど公園」、「健康まつり」、「市民文化祭」、「市民総合体育大会」ではそれが逆転している(図3-1)。

3-2. 福生市の魅力

◎「七夕まつり」(70%)、「横田基地」(54%)

問5-1 問5の各項目の中で、福生市らしい魅力を感じるものはどれですか。いくつでもあげてください。

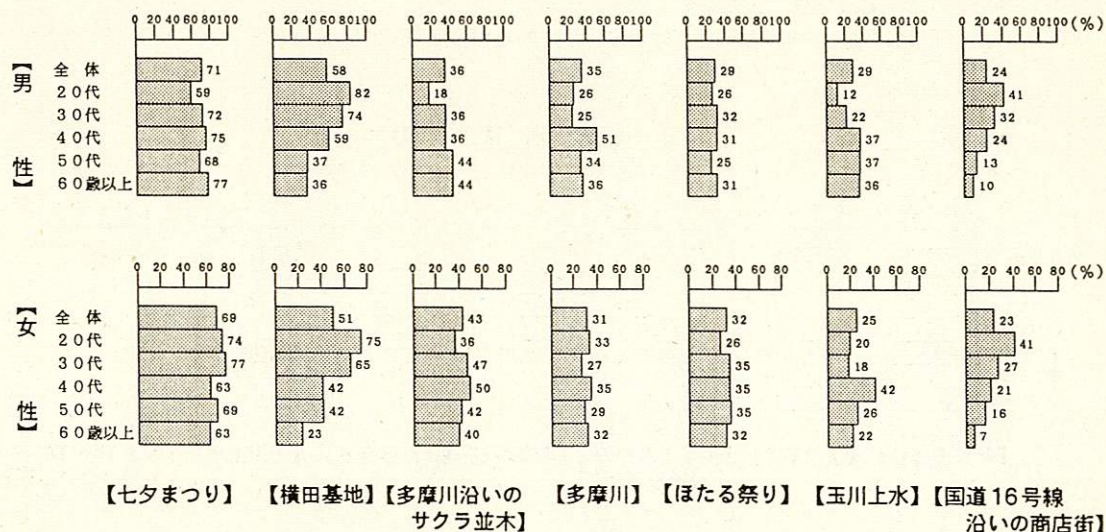
図3-2



「福生市らしい魅力を感じる」施設・行事で、多かったものは①「七夕まつり」(70%)、②「横田基地」(54%)、③「多摩川沿いのサクラ並木」(40%)、④「多摩川」(33%)、⑤「ほたる祭り」(31%)である。これはほぼ図3-1の認知度に対応するものである(図3-2)。

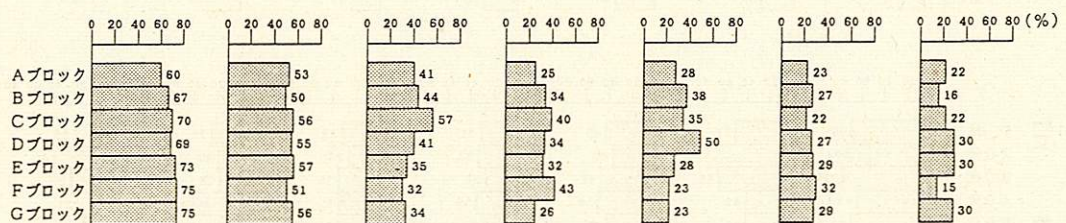
性年齢別に見ると、「七夕まつり」はすべて性・年齢で1位または2位になっている。「国道16号線沿いの商店街」を挙げる人は若年層に集中している。「横田基地」も男女とも若年層で挙げる人が多く、20歳代の男性では82%である。20~30歳代の男性、20歳代の女性では、「横田基地」が「七夕まつり」を抜いて1位になっている（図3-3）。

図3-3 性別・性年齢別 福生市の魅力

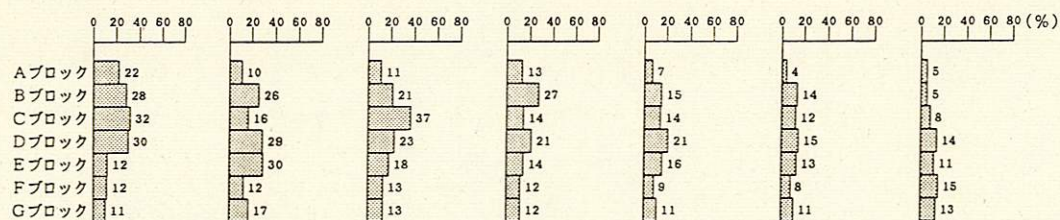


地区別では、「七夕まつり」は全ブロックで1位になっており、「横田基地」も全ブロックで3位以内、「多摩川沿いのサクラ並木」も4位以内に入っており、意外とブロック別の差がないことが注目される。また、「多摩川」もGブロックを除く全ブロックで5位以内に入っており、また「玉川上水」も全ブロックで20%以上の人が挙げている。「ほたる祭り」も全ブロックで20%を上回っているが、Dブロックでは50%（3位）に達している。また、「さくら祭り」では20%を超えているA、B、C、Dの各ブロックとそれ以外のブロックとの対象がはっきりと見られる。「多摩川中央公園」はCブロックで、「中央図書館・郷土資料館」はDブロック、Eブロックで、「熊川神社・神明神社」はBブロックで目立っている（図3-4）。

図3-4 地区別 福生市の魅力



【七夕まつり】 【横田基地】 【多摩川沿いのサクラ並木】 【多摩川】 【ほたる祭り】 【玉川上水】 【国道16号線沿いの商店街】



【さくら祭り】 【中央図書館・郷土資料室】 【多摩川中央公園】 【熊川神社・神明神社】 【市民会館・公民館】 【夏まつり】 【柳山公園】